

Q あやべ 市議会だより

2020年(令和2年)
11月発行

No.131



綾部市議会設立70周年記念事業
「次代を担う高校生議会」お楽しみに!!

期 日：令和2年12月16日(水)
時 間：午後1時45分～4時15分(予定)

様子は、綾部市議会ホームページからライブ中継
(パソコンのみ)でご覧いただけます。
(<http://www.city.ayabe.lg.jp/shigikai/index.html>)
※当日、本会議場での傍聴はできません。

令和元年度決算を可決・認定

写真：《次代を担う高校生議会》アニバーサリー講座

令和2年9月定例会を9月1日から10月7日までの37日間の会期で開催しました。

本定例会では市長から提案された議案29件を審議しました。議案については、いずれも原案のとおり可決・認定・同意しました。(採決の結果は5ページに記載)

上程された議案は、3つの常任委員会に付託され、審査しました。その内容は次のとあります。

Digest

9月定例会

予算決算委員会

令和元年度決算を可決・認定

厳しい財政状況の中、災害からの復興と新たな支援や社会資本整備を実施

■決算審査

●審査のあらまし

決算審査は、9月28日から10月5日までのうち5日間にわたり慎重に審査しました。

一般会計と特別会計の歳入総額は265億8,286万円、歳出総額は264億2,611万円で、歳入歳出差引は1億5,675万円の黒字となりました。一般会計では48年連続の黒字となっています。

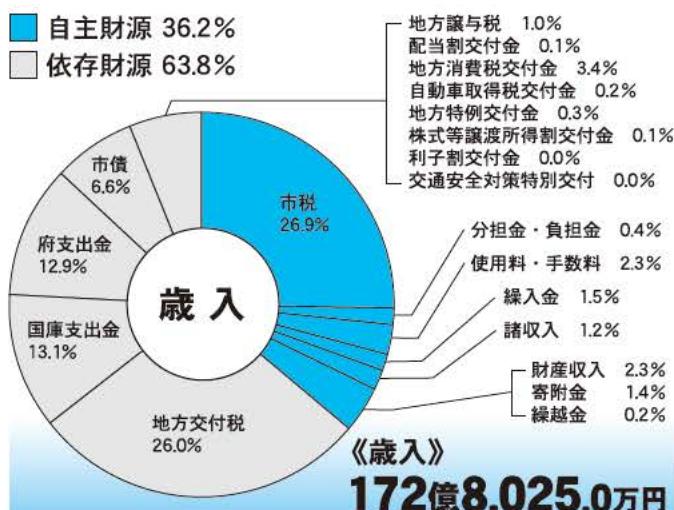
公営企業会計は、上水道事業の当年度純利益1億4,454万円で37年連続の黒字となりました。病院事業は2年連続の黒字となり当年度純利益は

131万円となりました。下水道事業会計は、公営企業会計移行に伴い5,464万円の赤字となりました。

●市債残高が4年ぶりに減少、基金残高は大幅に増加

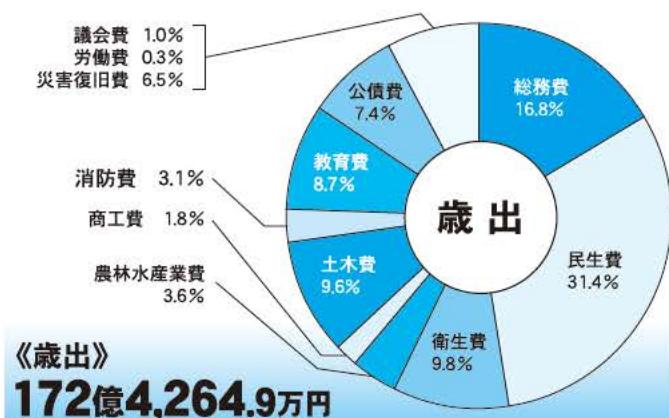
一般会計の市債(借金)は大型事業の整備等が完了したことにより、4,408万円減の144億3,501万円となり、基金(貯金)は行財政健全化の取組や市民等からのご寄附により、6億2,925万円増の45億3,069万円となりました。

令和元年度歳入歳出の状況(一般会計)



令和元年度会計別決算収支の状況

| (単位:円) | | |
|--------|----------------|----------------|
| 区分 | 歳入総額 | 歳出総額 |
| 特別会計 | 一般会計 | 17,280,250,232 |
| | 市立診療所等特別会計 | 34,789,316 |
| | 農林業者労働災害共済特別会計 | 2,582,915 |
| | 国民健康保険特別会計 | 3,658,501,308 |
| | 介護保険特別会計 | 4,661,681,291 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 560,060,389 |
| | 駐車場特別会計 | 17,580,054 |
| | 簡易水道特別会計 | 341,742,979 |
| | 住宅・工業団地事業特別会計 | 25,681,463 |
| 小計 | 9,302,619,715 | 9,183,469,451 |
| 合計 | 26,582,869,947 | 26,426,118,678 |



| 区分 | 収入 | 支出 |
|--------|---------------|---------------|
| 公営企業会計 | 上水道事業 | 805,958,540 |
| | 下水道事業 | 1,763,000,782 |
| | 病院事業 | 6,690,357,115 |
| 合計 | 9,259,316,437 | 9,168,098,202 |

■審査の結果

一般会計及び駐車場、簡易水道特別会計並びに上水道、下水道、病院事業会計は賛成多数で可決及び認定、他の6議案は全員賛成で可決となりました。委員会審査の意見調整で出された主な意見は次のとおりです。

■一般会計

《全般》

- ・健全な財政運営により、実質公債費比率は過去最も改善し、市債残高は減り基金残高が増えたことを高く評価する。令和3年度以降の予算において、多くの市民要望に応えられることを期待する。

《総務費》

- ・定住サポート事業において、本市の定住誘導を評価する。コロナ禍で意識が変わる中、移住立国プロジェクトなど、さらに定住につながる事業の展開を期待する。
- ・いきいき地域応援事業費補助金の対象条件を緩和し、さらなる地域の課題解決につなげられたい。

《民生費》

- ・手話コミ条例推進事業での市庁舎窓口に会話支援システム3台の整備と、職員の簡単な手話を身につける研修を行ったことを評価する。
- ・放課後学級運営事業による志賀小学校区、上林小学校区での放課後学級の開設を高く評価する。

上林小学校区
放課後学級



《衛生費》

- ・あやべ健康プラザ入会金等補助事業を評価する。あやべ健康プラザの公益性は極めて高く、引き続き利用促進を力強く推し進



めていただくとともに、各種支援に努められたい。

《労働費》

- ・就職情報提供や就職面接会を開催し、雇用の確保と定住促進につながる取組を評価する。コロナ禍にあって、今後も市内企業の人材確保に、あらゆるツールを利用して取組を進められたい。

《農林水産業費》

- ・森林経営管理法に基づく取組は評価する。境界確定や地籍調査の一層の推進を図られたい。

《商工費》

- ・海の京都・森の京都DMO広域観光推進事業費で、地元への経済波及効果を作り出すための工夫を進められたい。

《土木費》

- ・安全・安心のライフルラインとして、市道改修と維持管理予算のさらなる充実を図られたい。

《消防費》

- ・消防団員の出動手当の改善を評価する。市民の安全・安心の要である消防団員の減少に歯止めをかけるためにも、さらなる待遇の改善を行われたい。

《教育費》

- ・大規模改修事業で中筋小学校体育館屋根など改修が進められたことを評価する。今後も様々な制度を活用し、学校施設の維持管理を進められたい。

《災害復旧費》

- ・平成30年度に引き続き、多くの復旧事業を短時間で実施していただいていることを高く評価する。まだ復旧していない箇所についても早期の実施を図られたい。

希望する。

■市立診療所等特別会計

- ・医療過疎地域の在宅医療確保について検討されたい。

■国民健康保険特別会計

- ・保険事業においては、医療費通知、ジェネリック差額通知を実施しており、さらなる医療費の適正化を図られたい。
- ・保険料減免、一部負担金の減免について広報・周知されたい。

■介護保険特別会計

- ・介護事業所の経営は厳しく、職員確保も困難。国費による賃金引上げを求める。また、国庫負担割合の引上げで介護報酬の抜本的な増額を求める。

■後期高齢者医療特別会計

- ・保険料軽減措置の継続を国に求めること。

■駐車場特別会計

- ・綾部駅南駐車場は利用向上のため、分かりやすい掲示を行い利用者拡大に努められたい。

■簡易水道特別会計

- ・簡易水道利用地域が一日も早く上水道になることを

■住宅・工業団地事業特別会計

- ・あやべ桜が丘団地は、残りの区画の早期完売に努められたい。

■上水道事業会計

- ・水道料金の滞納徴収業務において一部を民間事業者に委託し、前年度から未収金が減少していることを評価する。引き続き滞納の実態を把握の上、水道使用者の公平性確保及び安定的な事業運営に努められたい。

■下水道事業会計

- ・令和元年度は地方公営企業法を適用された初年度であり、経営面・財政面など課題や改善すべき点がより明確になった。これまで以上に将来を見据えた効率的な経営に努められ、健全で安定的な事業運営を図られたい。

■病院事業会計

- ・医師・看護師等の確保に努められたい。

京都府中・北部地域消防指令事務協議会を設立

総務教育建設委員会

●京都府中・北部地域消防指令事務協議会が設立されます

複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、消防サービスの高度化及び消防力の強化を図ることを目的として、消防指令に関する事務を共同して管理・執行するため、中・北部地域を管轄している消防本部が協議により規約を定め、京都府中・北部地域消防指令事務協議会を設立するものです。

質疑の中で「大規模災害時に対応は可能か、指令センターに従事する職員は広域な地域を対応するため、その地理に精通した職員が受信するとは限らないがその対策は」との質問に対し、「最新の指令システムを導入することにより、119番通報の発信位置表示や携帯電話の位置情報の取得などにより、さらに迅速に対応できるとともに、職員の研修、訓練を重ね対応する。また、大規模災害時には災害通報の輻輳に対応できるよう回線数などシステムの規模を検討していく」との答弁がありました。

採決の結果、賛成多数で可決となりました。

●綾部市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

西町地区地区計画の区域内において、壁面から突き出して設置する庇や看板等の設置基準について、6メートル以上となっている設置の下限の規定を2.5メートルに変更するものです。

質疑の中で「アーケード撤去後の今後の整備についての方向性は」との質問に対し、「アーケードが無くなることで開放的な街並みとなり、個別で店を改修し個店の特色を生かした商店街を目指されている」との答弁がありました。

採決の結果、全員賛成で可決となりました。



アーケード撤去後の西町アイタウン
(2、3番街)

二王公園に大型迷路の設置など新たな魅力

産業厚生環境委員会

●二王公園に大型迷路の設置とグラウンドゴルフ場の一部をキャンプ利用可能に

あやべ温泉などの賑わいづくりのため、あやべ山の家にあるテニスコート2面を廃止し大型迷路を設置する。また、新型コロナウイルス感染拡大により、アウトドアレジャーが脚光を浴びる中、二王公園のグラウンドゴルフ場の一部をキャンプサイトとしても利用できるようにするために、それぞれについて所要の改正を行うものです。

質疑の中で、「大型迷路の整備は、ハードコート部分のみか。大型と言われているがあまり広くないのではないか。テニスコートの使用頻度は」との質問があり、「それぞれ、ハードコートのみの整備、迷路のコース変更など工夫を凝らす、利用者は昨年62人」との答弁がありました。

また、「キャンプでの使用については、グラウンドゴルフの利用者に与える影響として、利用者が減少しないか、お互いが利用することから安全面は大丈夫か」との質問があり、「株緑土主催の大会が月

2回程度あるが、通常の大会は3コースあれば対応可能であり、一般客は回り放題なのでコースは減るが影響を与えるものではない。安全面でも間に水路があり、それを飛び越えてボールが飛んでくることは考えにくく、道路側には鹿除けネットがあり、道路側からの安全も確保されている。さらに、使用面では、管理棟のトイレが24時間使用でき、夜間は温泉の職員が見回りに行く」等の答弁がありました。

意見として、「グラウンドゴルフ場にキャンプ使用を可能とする改正であり、安全面に注意すること。有害鳥獣や照明などの対策をされたい」「年代を問わず楽しめる公園として、二王広場からテニスコートにいたる公園全体の整備を進められたい」とありました。

採決の結果、全員賛成で可決あります。その他、議案1件についても全員賛成で可決となりました。



二王公園グラウンドゴルフコース
(キャンプサイト)

■令和2年度一般会計補正予算（第6号、第7号）

国の予算を活用し、新型コロナウイルス感染予防と拡大防止の取組など、地域の安全・安心対策を最優先に、市内企業や農林業者、障害者就労施設等の経営支援をはじめ、子どもたちの学習環境の整備など、市民生活や地域活動を支援するためには要する経費で、総額4億9,234万円の追加予算を計上するものです。

〈主な内容〉

- ・ものづくり企業特別応援補助金
- ・新生児出生世帯への特別定額給付金支給事業
- ・ICT推進事業費
- ・市立小・中学校空調設備整備事業費

- ・災害時応急対策整備事業費
- ・保健医療従事者応援事業費
- ・市内の障害者就労施設等が取り組む活動への支援事業費

その他、特別会計5件、公営企業会計2件について審査しました。

採決の結果、9議案とも全員賛成で可決となりました。

議決結果の一覧

■全員賛成で可決・認定・同意した議案

| 件名 | | 結果 | 件名 | | 結果 |
|-----------|--|----|---------|--|----|
| 議第50号 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 可決 | 令和元年度決算 | | |
| 議第51号 | あやべ山の家の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 可決 | 議第64号 | 市立診療所等特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 議第52号 | 二王公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 可決 | 議第65号 | 農林業者労働災害共済特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 議第53号 | 地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について | 可決 | 議第66号 | 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 令和2年度補正予算 | | | 議第67号 | 介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 議第54号 | 一般会計補正予算（第6号） | 可決 | 議第68号 | 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 議第55号 | 市立診療所等特別会計補正予算（第1号） | 可決 | 議第71号 | 住宅・工業団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| 議第56号 | 農林業者労働災害共済特別会計補正予算（第1号） | 可決 | 人事案件 | | |
| 議第57号 | 国民健康保険特別会計補正予算（第2号） | 可決 | 同第26号 | 教育委員会委員の任命について | 同意 |
| 議第58号 | 介護保険特別会計補正予算（第2号） | 可決 | 同第27号 | 監査委員の選任について | 同意 |
| 議第59号 | 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） | 可決 | 諮第4号 | 人権擁護委員の候補者の推薦について | 同意 |
| 議第60号 | 上水道事業会計補正予算（第1号） | 可決 | 意見書 | | |
| 議第61号 | 病院事業会計補正予算（第2号） | 可決 | 意見第2号 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 | 可決 |
| 議第75号 | 一般会計補正予算（第7号） | 可決 | | | |

■賛否が分かれた議案

| 会派名 | | 民政会 | | | 創政会 | | | 共産党 | | | 新政会 | 公明党 | 心友会 | | | | | |
|-------|----------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|-------|---------|-------|----------|----------|---------|-------|
| 議員名 | | 安藤 和明 | 本田 文夫 | 酒井 裕史 | 種清 喜之 | 片岡 英晃 | 藤岡 康治 | 高橋 輝 | 渡辺 弘造 | 柳原 秀一 | 梅原 哲史 | 搾頭久美子 | 吉崎 久 | 井田佳代子 | 中島 祐子 | 村上 宣弘 | 森 義美 | 塙見麻理子 |
| 議第62号 | 京都府中・北部地域消防指令事務協議会の設立について | 可決 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 議第63号 | 令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 議第69号 | 令和元年度駐車場特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 議第70号 | 令和元年度簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 議第72号 | 令和元年度上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について | 可決及び認定 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 議第73号 | 令和元年度下水道事業会計決算の認定について | 認定 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 議第74号 | 令和元年度病院事業会計利益の処分及び決算の認定について | 可決及び認定 | | ○ | | | | ○ | | | | × | | | ○ | ○ | ○ | |
| 請願第1号 | 新型コロナウイルス感染防止のためのPCR検査の実施を求める請願書 | 不採択 | | × | | | | × | | | | ○ | | | × | × | × | |

※議長は採決に加わっていません。

令和2年 12月定例会の 日程予定

12月定例会は、11月30日から12月22日までの23日間の会期で予定しています。

11月30日(月) 本会議（議案上程）

12月8日(火) 請願受理締切り（正午）

9日(水)～11日(金) 一般質問

14日(月) 総務教育建設委員会

15日(火) 産業厚生環境委員会

17日(木) 予算決算委員会（総括質疑）

18日(金) 予算決算委員会（予算審査）

22日(火) 本会議（採決）

同意した 人事案件

●監査委員の選任

高橋 輝 議員（議会選出）＝新

●教育委員会委員の任命

波多野 芳雄さん（中ノ町）＝再

●人権擁護委員の候補者の推薦

永井良美さん（上杉町）＝再

請願審査

新型コロナウイルス感染防止のための PCR検査の実施を求める請願書

提案者：あやべPCR検査を求める会

代表 山口昭雄氏

採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

討論

久
吉 崎

大規模災害時に市民の安全確保はできるのか

7市3町の総面積は、府内の7割を占める広大なものであり、大規模災害発生時に指令センターの職員体制が確保できるのか不安がある。

また、管轄外の地理把握や、目標物のない所での場所特定が困難であること。

さらに、各消防本部の出動・人員体制も違う中で、迅速な応援体制が図れるかは疑問が残る。

住民の安全にとつて指令センターの共同運用がプラスになるかどうかは、慎重な議論が必要であり、これまで準備委員会で検討された内容を、広く市民に示すなど情報公開を行い、市民的理解を得て行うべきである。引き続き調査・研究を行うことを求める。

議第62号 「京都府中・北部地域消防指令事務協議会の設立について」

反对

大規模災害時に市民の安全確保はできるのか

議第63号、69号、70号、72号、73号、74号

「一般会計決算、駐車場特会決算、簡水特会決算、上水道事業決算、下水道事業決算、病院事業決算」

久
吉 崎

五

消費税増税、使用料等の 値上げは認めない

昨年の10月からの消費税増税は、景気後退の中での実施。市内給与所得者の年収では、20年間で35万円減少。若年層では非正規が増加、高齢者でも貧困化が進行している中で、「コロナ感染症」が拡大し、一層困難さが増してきた。こんな時に綾部市が果たすべき役割は、市民の命と暮らしを守るために、市として可能な独自の支援策を行うことではないか。国は次々と社会保障施策削減を行い、市民に不利益と負担増を押しつけてきた。それにキツパリ「ノー」の声を上げるのが市のやるべきことだ。

消費増税と同時期に使用料・手数料の値上げを行つたことは「二重」の負担増の押しつけで反対する。

請願書請第 1 号

「新型コロナウイルス感染防止のためのPCR検査の実施を求める請願書」

創政會 高 橋 輝

五村

財源の裏付けがある

6月定期例会で採択した新型コロナ感染症対策に係る意見書で、PCR検査体制の充実、医療・介護提供体制の確保などを要望している。共産党議員は、想いに賛同しただけで財源は考えていないとのことでした。我々は、市民の不安を煽ることなく危機管理意識を持ち、正確かつ迅速に情報を伝えることが重要で、人口減少の中での限られた財源のことは一番の課題である。

特に財源は、今後もどのような衛生的な災害が起こるか、人口減少・少子高齢化で税収減少の中、持続可能な手法を構築していくかなければならない。

共産党議員には市民の不安を煽ることがないよう注意し、これからの中世代や今後の情勢のことも考え、財源の裏付けがある政策の提言を求める。

民政会
藤岡康治

贊成

「管轄人口が減少する中、限られた人的、財政的な資源を有効活用し、大規模災害等に適切な対応ができる消防体制を整備確立する必要がある。近隣の消防本部が連携・協力することで、大規模災害時において、効果的・効率的な相互応援体制が確立され、市域を超えた広域的な災害対応が可能になる。近隣の消防本部と連携の強化を図り、通信指令センターの共同設置について検討を進められたい。」これは共産党を含む18名の全議員が賛成で作り上げた「第6次総合計画に関する提言書」²¹項目の提言内容であり、本議案は提言とほぼ同じ内容の議案である。これを反対することは自分たちで作り上げた提言書を自ら否定することとなる。正しいご判断を。

広域連携で 消防指令の充実強化を

創政会

贊成

最優先は命と生活を守ること

令和元年度は、山崎市長が掲げていた「医・職・住」と「教育・情報発信」をキーワードに「住みたくなる綾部」「住み続けるまちづくり」の実現に向け、あやべ温泉がリニューアルオープン、綾部駅北側に新市民センターの完成、幼稚教育・保育無償化がスタートし、様々な使用料等の改定を実施された。

今回の決算は、災害からの復旧を最優先としながらも、歳入の増加を図ることもに国の有利な財源を取り込みながら、堅実な行政運営をされていると高く評価する。消費税引き上げに合わせて、駐車場、上・下水道、病院事業の使用料受利益者負担の原則からもやむを得ない。

最優先は命と生活を
守る二点

日本共産党
井 田 佳代子

贊成

コロナウイルス感染の収束のめどが立たない中、府内でも毎日のようになり感染者が発表されている。自分が感染源になるのではないか、それによりクラスターを発生することにならないか、感染がわかれればバッシングを受けるのではないかなど、不安を抱えながら働いている方々がある。医療・介護・福祉・保育・学校・消防等リスクの高い職場に勤務する方は、感染防止と自己管理を行つていてもなお不安な実態があり、行政がP.C.R検査を実施することを求めるもの。インフルエンザの同時流行も危惧される中、感染力がある無症状者をを隔離保護することは重要。感染症を費用対効果で論じるのは危険ではないか。

PCR検査で
感染拡大防止を

一般質問

市政を問う

9月9日から11日の3日間にわたって13人の議員が市政全般について質問を行いました。ここでは一般質問の要旨を掲載します。(掲載は登壇順)

所有者不明土地への対応を問う

新政会 村上宣弘



Q 所有者不明土地とは不動産登記簿等の所有者台帳により、所有者が直ちに判明しない、または判明しても所有者に連絡がつかない土地をいうが、昨年閣僚会議により決定された所有者不明土地問題解決に向けた具体的な行動内容を示すための基本方針とは。

A ① 土地所有者の責務の具体化。② 地籍調査の円滑化・迅速化を図るための法制化などとの見直し。③ 地権者に相続登記を義務付けするなどの民法あるいは不動産登記法の抜本的見直し、さらには所有者不明土地が円滑に収

Q 鳥取県日南町で取り組まれる所有者不明土地になる前に寄附を受け入れ、町有林に対するような取組は本市ではできないか。

A 基本的に寄附を受け入れていない。個人所有地の管理は所有者の責務である。

コウノトリでまちづくりを

民政会 本田文夫



Q 今年、綾部市内でも初めて国の天然記念物のコウノトリのヒナがふ化し、立派に巣立つことを綾部市としてどのように考へておられるのか。

A 今後対策等が示された場合、市としても個人所有の土地に関する何らかの対応を行う必要があると考える。相続登記の義務化等が施行された際、府内関係課で連携して対応策を検討していく。

Q 長年、綾部市の農業は、地域の生物多

A コウノトリは赤ちゃんを運んでくるという話を運んでくるという、大変おめでたい鳥でもあり、コウノトリを育める非常に恵まれた自然環境のイメージを生かして、綾部市が従来から進めてきた移住、定住、地域の活性化を促進するとともに、来年以降もコウノトリが来てくれるこ

用また利活用できるための運用体制の構築である。

法務大臣の諮問機関である法制審議会の部会がまとめた被相続人の死亡後一定期間内に相続登記をしていなければ過料を科す等の中間試案に対する本市の対応はどうか。

Q 法務大臣の諮問機関である法制審議会の部会がまとめた被相続人の死亡後一定期間内に相続登記をしていなければ過料を科す等の中間試案に対する本市の対応はどうか。

様性保全や地球温暖化防止等といった多面的機能の発揮の促進を図る目的で、極力農薬を減らし、有機肥料を使用した特別栽培米に取り組んできた結果、綾部市の稻作地域では生物多様性が確保された田園風景があり、コウノトリの子育てに良好な環境で、人にとっても自然豊かな環境であることから、まちづくりに活用できなか

Q 今年、綾部市内でも初めて国の天然記念物のコウノトリのヒナがふ化し、立派に巣立つことを綾部市としてどのように考へておられるのか。

A 今後対策等が示された場合、市としても個人所有の土地に関する何らかの対応を行う必要があると考える。相続登記の義務化等が施行された際、府内関係課で連携して対応策を検討していく。

Q 長年、綾部市の農業は、地域の生物多

A コウノトリは赤ちゃんを運んでくるとい

う、大変おめでたい鳥でもあり、コウノトリを育める非常に恵まれた自然環境のイメージを生かして、綾部市が従来から進めてきた移住、定住、地域の活性化を促進するとともに、来年以降もコウノトリが来てくれるこ

新型コロナの検査体制の拡充を

日本共産党 中島祐子



秋以降はインフルエンザとの同時流行が予想され、新型コロナとインフルエンザの両方の検査がその場でできる発熱外来が市内に必要。30分程度で結果が分かる簡易キットによる検査の拡充などと合わせ、府や医師会等と協力して、早急に実施すべきではないか。

Q 市内の医療機関でも軽症から中等症者を受け入れるが、医療従事者も症状がなければ検査を受けられない。医療、消防、介護・福祉・保育施設や学校等の職員は希望に応じて、定期的に検査を受けられる体制が必要では。

Q 昨年末に中国武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界各国に蔓延し、お亡くなりになつた方を含め多くの感染者が発生し、未だ留まるところを知らない。また、経済活動、社会活動にも大きな影響を与え、私達も新しい生活習慣を強いられている。そのような中、感染された方に対する誹謗中傷が発生し、そのことを心配するがゆえに本来行われるべき社会活動（自治会、公民館、学校教育、福祉活動等）も行われにくい昨今となつてはいる。このような状況を本市と

A 新型コロナウイルス感染症には病気そのものだけではなく、見えない不安と、その不安から発生する差別という三つの恐ろしさがあると言わされている。誰もが感染する可能性のあるこのウイルスに関しては、正確な情報を入手し正しく恐れることで共生を図つて行かなくてはならない。従来と同じ価値観での生活は暫く困難かもしれないが、W I T H コロナ、アフターコロナの新しい生活を作り上げていく上で、人権課題への対応が重要である。引き続き、人権かがやきプランに掲げる基本理念に基づき様々な機会、あらゆる媒体を通じて人権啓発に努めていきたい。

A 各地域の実情に応じた特色あるまちづくりで、本市全体の活性化を図るべく引き続き推進していく方針である。

Q 当初予算では、都市機能をJR綾部駅周辺に集積する立地適正化計画策定事業費が計上され、コンパクトシティをどのように実現するのか期待は大きい。クラスター戦略と市街地コンパクトシティの実現との関係性は。

A 立地適正化計画は市街地の都市機能の充実により、まち中

への人口誘導を進め
るコンパクトシティ
の考え方に基づいて
いる。それぞれの地
域の活性化を図り、
道路やあやバスを維
持しつなぐことで、
綾部市全体の活性化
を高めていきたい。

これまで駅北に都
市機能を集積され
きたが、駅南を居住
地として捉えた時、
空き家の増加、商店
数の減少など、十分
な都市機能が整って
いるとはいえない。
駅南の立地適正化計
画の策定は、都市構
想のリストートの絶
好の機会と捉えてい
るが、市民の期待に
対する検討状況は。

A 子育て世代に選ん
でもらえるまちづく
りを念頭に置き、子
育て支援施設、子ど
ものみならず高齢者
の健康維持のための
公園整備についてな
ど現在具体的な検討
を行つてゐる。

コロナ禍における社会活動を問う

創政会 渡辺弘造



Q 第6次綾部市総合計画における地域クラスター戦略の位置づけは。

A 各地域の実情に応じた特色あるまちづくりで、本市全体の活性化を図るべく引き続き推進していく方針である。

Q 当初予算では、都市機能をJR綾部駅周辺に集積する立地適正化計画策定事業費が計上され、コンパクトシティをどのように実現するのか期待は大きい。クラスター戦略と市街地コンパクトシティの実現との関係性は。

A 立地適正化計画は市街地の都市機能の充実により、まち中

への人口誘導を進め
るコンパクトシティ
の考え方に基づいて
いる。それぞれの地
域の活性化を図り、
道路やあやバスを維
持しつなぐことで、
綾部市全体の活性化
を高めていきたい。

これまで駅北に都
市機能を集積され
きたが、駅南を居住
地として捉えた時、
空き家の増加、商店
数の減少など、十分
な都市機能が整って
いるとはいえない。
駅南の立地適正化計
画の策定は、都市構
想のリストートの絶
好の機会と捉えてい
るが、市民の期待に
対する検討状況は。

A 子育て世代に選ん
でもらえるまちづく
りを念頭に置き、子
育て支援施設、子ど
ものみならず高齢者
の健康維持のための
公園整備についてな
ど現在具体的な検討
を行つてはいる。

立地適正化計画は民意の反映を

創政會梅原哲史



への人口誘導を進め
るコンパクトシティ
の考え方に基づいて
いる。それぞれの地
域の活性化を図り、
道路やあやバスを維
持しつなぐことで、
綾部市全体の活性化
を高めていきたい。

これまで駅北に都
市機能を集積され
きたが、駅南を居住
地として捉えた時、
空き家の増加、商店
数の減少など、十分
な都市機能が整って
いるとはいえない。
駅南の立地適正化計
画の策定は、都市構
想のリストートの絶
好の機会と捉えてい
るが、市民の期待に
対する検討状況は。

A 子育て世代に選ん
でもらえるまちづく
りを念頭に置き、子
育て支援施設、子ど
ものみならず高齢者
の健康維持のための
公園整備についてな
ど現在具体的な検討
を行つてはいる。

移住対策で人口減少問題を問う

民政会 藤岡 康治



Q Uターン者は家業継承や親の介護や地元企業で就職など、実家や居場所がある方が多い。Iターン者は自然美や縁をはじめ、半農半Xで田畠付空き家希望が多い。Jターン者は親類が住むなど綾部を熟知し仕事や環境で居場所を選ぶ方が多い。孫ターンは子ではなく孫に生活の場を提供などがわかった。これらの移住者の区別化や、支援対策は。

A 定住サポート総合窓口においては、UTAーン、Iターンの区別なく相談に応じている。またJターンと実態把握が難し

い孫ターンは、今後、移住立国プロジェクトのホームページなどを活用して、移住促進に向けた情報の発信を進めていきた

綾部駅北側第2期計画の現状は

民政会 安藤 和明



Q 仕事情報だけではなく、住宅情報・改修補助や教育施設の詳細情報や農業支援、健康維持施設などが書かれたガイドブックやHP作成も効果的だと思うがどうか。

A 移住立国プロジェクトの取組の中で、空き家情報のほか本市の魅力や地域の情報なども発信しており、今後「ここらへんのことつたえ隊」を通じて、移住希望者に対する地域での案内や相談も順次行っていきたい。

Q 昨年9月議会で市長は、「JR綾部駅北側の北部産業創造センター西側に、図書館を公設公営、コンベンションホールを公設民営、ホテルを民設民営での複合施設を公民連携事業で進めたい」との答弁だったが、今日のコロナの影響もある中で現状はどのような状況か。

A 現在、第6次綾部市総合計画や立地適正化計画、都市計画マスター・プラン、公共施設マネジメント計画の策定を通して、今後の綾部市全体のまちづくりの方向性を議論中で、検討を重ねているところで

あり、ホテル事業者からも当初計画通り進めたいとの意向確認を得たところである。

豊かな農地を守るために

民政会 片岡 英晃



Q 綾部には多くの農地があり、これは大切な財産である。集落営農等により農地の維持管理をされている反面、地域によっては高齢化に伴って耕作が困難な農地があるのも事実。市としてこの豊かな財産である農地をどのようにして管理し、後世に残していくこうと考えているのか。

A 本市では、地域農業の将来図とも言われている京力農場プランの作成を推進しており、集落内で農地をどうしていくのか、集落営農の組織化は必要かなど徹底した話し合いの中で方向性を決めること

が重要だと考える。そのため、市として、地域に入り支援している。

Q 農地を守っていくための支援として、中山間地域等直接支払制度と多面的機能支払制度がある。国の施策であるため、申請時の作成資料には記入する項目が多く、苦労されており、簡素化などできないものかと考える。利用地されている団体から改善の要望など声は上がっていないか。これらの事業は国庫事業であるため、定められた基準に基づき交付金を活用していく必要があります。国に改善を要望していきたい。また、必要書類の簡素化はできなが負担軽減ができるよう支援していきたい。

GIGAスクール構想への対応は

創政会 柳原秀一



教員のICT活用指導力向上を目的としたプロジェクトチームを発足させ、実践研究の推進を図つていくこととしている。

Q 今後も、感染症や自然災害等の発生が予想される中、小・中学校が臨時休校の措置を取られた場合、全ての子どもたちの学びを保証できる環境整備が急務と考えるが、家庭でオンライン学習が実施できる通信環境の整備をどのように進めているのか。

A GIGAスクール構想のスケジュールが前倒しとなつたが、国の変更点を踏まえて、本市のスケジュールは、国のスケジュールが加速され、令和2年度補正予算で整備するよう変更し、本年度中に各小中学校に導入する予定としている。

Q システム構築等と同時に重要なのは、授業で子どもたちが授業で端末機を活用すること。そのためには、教員の指導力向上を、どのような体制で整備しようと考

えておられるのか。

A 市教委と小・中学 校校長会が連携して、

正常性バイアスを断ち切るために

日本共産党 井田佳代子



通じ、地域で声を掛け合い一緒に避難をお願いしているが、住民自らの意識改革も必要。繰り返し避難の重要性や、早めの避難を訴えたい。

Q 地域の防災担当者は、災害に備えて努力いただいているが、自主避難所でのウイルス対策も加わり苦慮しておられる。市としてどう対応されているのか。

A 自主防災組織は72・6%の組織率となっている。積極的な活動に至らない、活動の参加者が少ないなどの課題がある。地域の問題や課題にできる限りバックアップをしてほしい。ぜひ相談をしてほしい。

A 新たに防災マップが配布されるが、地域説明会の予定は、本年度末には整備し、被害予測等丁寧に伝えていきたい。

医療態勢と自治会活動への対応は

公明党 森義美



調整しているが、北部では予定はない。市立病院では、発熱外来を設置し、一般患者と動線を分けて、医師の判断で検査を実施する。

Q コロナ禍により地域行事、自治会活動等の自粛で、中止や延期、縮小されたりしている。地域によつて持ち方も様々である。以前のような地域住民の「コミュニケーション」が、取りにくくなっている状況を考える。市として今後どのように対応されるのか。

A 地域活動は責任論や危機意識から中止になつていている。無理のない範囲で創意工夫して継続していくのが実情であり、市として正しい情報提供に努めサポートしていくべきであることを認識している。出前講座や防災訓練等の機会を

A 府では、現在入院病床515床確保、さらに750床を年内に確保する計画。市立病院では、軽症から中等症の患者受け入れのために最大5床準備。宿泊療養施設は、京都市内で38室を確保、引き続き府において確保・

A 地域活動は責任論や危機意識から中止になつていている。無理のない範囲で創意工夫して継続していくのが実情であり、市として正しい情報提供に努めサポートしていくべきであることを認識したい。地域にふさわしい活動方法を一緒に考え進めたい。

介護利用料の負担への補助を

日本共産党 吉崎久



Q コロナ禍のもと、市内の介護事業所での利用控えの実態はどうか。深刻な様子をきいているが。

A 利用を見合わせる状況はあるが、大きな減収には繋がっていないと聞いている。前年同月期比の給付費も変わりはない。介護事業所では、感染防止対策で経費は増加している。その対応で臨時の介護報酬が決められたが、その增加分は利用者の合意が必要。市内での導入状況は、市内通所は、業所中、6月で3事業所、7月で5事業所。短期入所は8事業所中、7月で1事

Q この制度は、事業所の判断に基づいて行われるもの。この算定を見送った事業所があるのも事実。安定したサービス提供が重要と考えている。今後、国の動向を注視したい。

A 本来は国が措置すべきもの。制度がない中で、市として独自の補助制度を作るべきでは。

Q コロナ禍で経済が落ち込み8月末で解雇者数5万人の報道がある。市の雇用悪化・収入の状況は。市緊急経済対策会議等により時間外手当が減少している。市内でも同様の傾向だ。市緊急経済対策会議では、ハローワークからは新型コロナを原因とする解雇や雇止めの相談はないと報告があった。

Q 報道では、生活保護申請が増えている。政府も「ためらわずに申請を」と言つて受けられるよう相談窓口の案内や、「生活保護のしおり」を庁舎内に設置するなど

A 就学援助制度は、毎年3月には全児童生徒の保護者に周知している。制度は教育委員会のホームページに掲載し、入学説明会や、保護のしおり」を庁舎内に設置するなど

Q この数字でも明らかのように、市内事業所での対応は同一ではない。市民が同サービスを受けても利用料に差が生じることは問題ではないか。

Q 生活保護等の相談窓口を社会福祉協議会と連携し設置。「福祉のガイドブック」を民生児童委員に配布し、周知している。



日本共産党 搞頭久美子

コロナ禍の生活困窮解消を

改善を求める。

生活保護等の相談窓口を社会福祉協議会と連携し設置。「福祉のガイドブック」を民生児童委員に配布し、周知している。

可決した意見書

●新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

可決した意見書は関係機関へ送付しました。

10月臨時会を開催しました

令和2年10月26日、1日間の会期で、臨時会を開きました。

提案された議案は、「市道宮代豊里線整備事業に伴う山陰本線綾部構内井倉踏切拡幅工事施行に関する基本協定の締結について」で、井倉踏切内の歩道拡幅工事を行うため、1億9,974万4千円で工事の基本協定を締結するもの。また、「動産の取得について」は、小・中学校用タブレット端末一式を1億3,970万円で取得するもの。契約額は合わせて、3億3,944万4千円です。

総務教育建設委員会に付託し審査を行い、本会議において2議案とも全員賛成で可決となりました。

次代を担う高校生議会に向けてアニバーサリー講座を開催

令和2年10月21日に、綾部市議会設立70周年記念事業「次代を担う高校生議会」の事前学習会として、綾部高等学校2年1組と2組の生徒とグループワークなどの学習会を開催しました。

議会の新体制が決まりました

就任あいさつ



副議長
種清 喜之



議長
荒木 敏文

錦織の季節、市民の皆様には綾部で、お元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。綾部市議会や市政運営につきましては、日頃から格別のご理解とご協力を頂戴しておりますことに心から感謝申しあげます。

さて、第18期の市議会議員も選挙から2年が経過し後半の任期に入り、9月1日付で私たちが正副議長に選任いただいたところです。

前半は平成30年夏の西日本豪雨等により、本市においても未曾有の災害となり、農林

土木施設等の被害はもとより、市民の尊い命までもが失われるという歴史的な大災害となり、災害復旧と安全・安心を最重点課題とした2年間でした。その間市議会においては、平成23年度からの「第5次綾部市総合計画」が平成32年度（令和2年度）に終了するため、市が令和3年度から10年間の「第6次綾部市総合計画」を策定する前の令和元年度に、新たな総合計画について全議員で検討・協議しました。

そして、7分類21項目にわたる提言を全会一致で決定し、市議会として初めてとなる「総合計画に関する提言書」を議長から市長に手交いたしました。

それらを踏まえ現在、綾部市振興計画審議会において、第6次綾部市総合計画を審議中で、来年3月には議案として市議会に上程される予定です。

東京一極集中を打破し、地方創生方の活性化を目指す地方創生が奏効しない状況の中、新型

コロナウイルス感染症の出現により、日本はもとより世界中がその沈静化・収束対策の試行錯誤に追われる状況ですが、ピンチはチャンスです。綾部市においては幸い感染者数も少なく、十分な注意は必要ですが、都会のようにコロナにきゅうきゅうとした生活はしなくとも済んでいます。コロナを機に価値観の変化がより進み、「密より疎を」とこれまで以上に地方を人生の舞台に選択する人たちが増えています。

私どもは、市長と同じく公職選挙法により市民に選ばれた二元代表制の一翼を担う議員です。

市政執行の監視のみならず市民の様々な意見や要望をお聞きし、政策立案できる議員として、現状を踏まえ市長と力を合わせ、市民の皆様がより安全・安心で心豊かに、そして一人ひとりが幸せに暮らせる持続可能な綾部市づくりを目指してまいります。

今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任にあたってのごあいさつとさせていただきます。

議会運営委員会

委員長
副委員長
委員

安藤 和明
柳原 一裕
酒井 史夫
本田 文美
搗頭 久美子
吉崎 久輝
高橋 義美



| | |
|--------------------|-------|
| 議長 | 荒木 敏文 |
| 副議長 | 種清 喜之 |
| 監査委員 | 高橋 輝 |
| 京都府後期高齢者医療広域連合議会議員 | 安藤 和明 |
| 京都地方税機構議会議員 | 森 義美 |

■ ■ ■ 常任委員会 ■ ■ ■

総務教育建設委員会

委員長 本田 文夫
副委員長 梅原 哲史
委 員 中島 祐子 藤岡 康治
柳原 秀一 村上 宣弘
吉崎 久 安藤 和明
荒木 敏文

市長公室、企画総務部、建設部、会計課、消防本部及び教育委員会の所管に関する事項並びに常任委員会に属さない事項について審査します。



産業厚生環境委員会

委員長 渡辺 弘造
副委員長 酒井 裕史
委 員 井田佳代子 片岡 英晃
塩見麻理子 搞頭久美子
高橋 輝 森 義美
種清 喜之

市民環境部、福祉保健部、農林商工部、定住交流部、農業委員会及び上下水道部の所管に関する事項について審査します。



予算決算委員会

全議員で構成

委員長 片岡 英晃 副委員長 中島 祐子

予算決算議案に関する事項について審査します。

■ ■ ■ 特別委員会 ■ ■ ■

防災対策特別委員会

全議員で構成

委員長 吉崎 久 副委員長 藤岡 康治

防災対策について必要な調査研究をします。

総合計画特別委員会

全議員で構成

委員長 森 義美 副委員長 安藤 和明

第6次綾部市総合計画等について審査をします。

次世代からの メッセージ 綾部ファイターズ

綾部ファイターズは、昭和51年4月に綾部野球協会少年野球第一号として発足、45年目を迎え、現在小学1年生から6年生まで27人が練習に励んでいます。野球を通じ子どもたちが健全な体と思いやりの気持ちを持ち、地域社会に協調できる心を養うことを願って活動されています。



チームのどんなところが好き?

- ・厳しい場面、苦しい状況でも下を向かず全員で立ち向かう野球をしている所。試合への態度。みんな笑顔でプレー中に誰も下を向きません。綾ファイは、楽しく全員で試合をすることがモットーなので、綾ファイの試合中の顔を見てほしいし、個人的にも大好きです!!
- ・楽しくやっていて、ミスしたときに、上級生がとり方などをおしえたり、ファインプレー やナイスキャッチをしたら声を出して「ナイスキャッチ」と言ってくれることです。
- ・みんなが笑顔でチーム全体が明るいところ。学年に関係なく話ができる。また教え合いができるところ。例えばバッティングフォームを見合つたりして教えたり、教えてもらったりしている。試合前は心がつながるところ。アップ、キャッチボールのときに一人一人が大きな声を出して「絶対勝つ」という気持ちを高められるから、来年からも、こういったことをつなげてほしい。
- ・3つあって、1つ目の好きなところは、野球を楽しんでチーム全体でがつところです。2つ目は、もりあがって、チームに流れがきて、試合にかてるところです。3つ目は、みんながやさしくて人をだすけあい、みんながおもいつきりプレーできるかん境ができて、プレーできることです。
- ・みんな仲がよく、カバーや相手の気持ちを考えキャッチボールをするところが好き。そして、守備力が高く、足をつかってプレーするところがつよみ。
- ・チームは、たとえば試合のとき、豊里シーカークスの決勝戦で、始めから2点取られていけど、それに対し、みんなは、あきらめずにあとから点を取り返し、ゆう勝

したことです。その中で、ほくは、チーム全体が1つになれていると思います。ほくは、チーム全體が助け合っているところが好きです。

- ・みんなが仲良くてやさしいところ。暑くてえらい時に声をかけてくれるところ。練習から試合に切り替えるとき真っ直くなってチームが一丸になり最後まであきらめないという気持ちが好き。
- ・①上級生と下級生関係なく仲が良くて楽しい所。②良いプレーをしたときにチームみんながいつしょに喜んでくれる所。
- ・いろいろおしえ合って、元気よく野球をするところ。
- ・明るいところ。みんなが良くなったり、みんながやる気になる。
- ・みんなが結して最後まであきらめずにくらいつしていくところ。
- ・明るくて元気なところ。いつも楽しくしてくれること。

将来の夢・目標は?

- ・感謝することを忘れず長く人に愛されるプロ野球選手。コロナの年を経験したながらには、感謝することをわざれずにプレーしたいです。5月頃は、大会が開催できずに延期や中止になつたりしました。でもほく達のために大会を延期にしてまで開催してくださって、ほくたちに「野球」が出来る時間を作ってくれた連盟の方などに感謝しています。これから来る「今」を楽しみ、仲間と切磋琢磨しながら前に進んでいく選手になりたいです。
- ・将来の夢は、プロ野球選手で、目標は、日本の野球の「顔」になりたいです。
- ・プロ野球選手。みんながあこがれるプロ野球選手になりたい。そのためには、綾続力をつけてください。なぜなら、1日すりりや、ランニングをして毎日することは難しいし、継続して毎日練習しないと努力は身につかないと思ったから。今後の目標はエラーをなくすこと。最近送球エラーが続いているから、送球練習を中心に行なっていきたい。
- ・ほくの将来の夢は、プロ野球の選手になることです。プロ野球選手になっての目標は、セリーグ・パリーグでようほほームラン数や打点が1位で、それもがあこがれる選手になることです。また、自分がはいったチームがゆうしようすることです。
- ・将来の夢は、プロやきゅうせんしゅになつて、こまっている人や、かなしんでいる人にちょっとでも勇気をあたえることです。そして、みんなが、野球をすきになつてももらえるようにがんばるために、いま、人一倍努力をみがねることが大切。
- ・今の目標は、試合中声を出すこと。サインの見まちがいをしないこと。その時、自分がどうすればいいかは、人によらず自分でできる。が、今の目標です。

- ・商品かいの仕事につきたい。おもちゃなどの商品をかい発したいと思っています。または人を助ける仕事につきたい。ボランティアなどもやつていみたい。
- ・まだ決まっていません。目標は、練習などをたくさんして、試合でヒットを打ちチームにこづけんすることです。
- ・日本ハムの中田選手のようなバッターになりたいです。理由はいっぱい打って、お金をいっぱいせきたいからです。
- ・ヒットを15本以上打ちたいです。そのためには1日100回以上したいです。
- ・プロ野球選手でチームと同じようにだん結して最後まであきらめずにくらいついていきたいです。
- ・左かんや。来年・さらい年の綾部の大会全部ゆうしょうする。

取材を終えて

とても礼儀正しく大きな声の出る「綾部ファイターズ」の皆さんでした。チームワークが素晴らしいな~と感じました。指導者の皆さんのが子ども達に「心・技・礼・一体」を教えておられるのだな~と感心し「綾部っ子」益々頑張れとエールを送りました。ありがとうございました。



今号から広報広聴委員会が新しい構成となりました。コロナ禍では対面の機会が減り、これまで以上に情報が重要視される中で、市民の皆様にさらに親しみのある市議会だよりとなりますが、よう、委員一同取り組んでまいります。コロナ禍で難しい側面もござりますが、引き続き広聴活動にも力を注いでまいります。

ご意見ご質問等ございましたら、議員または議会事務局までお気軽にお問合せいただければ幸いです。結びに、皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。

編集後記